

令和 7 年 4 月 吉日

関係者各位

西京区認知症地域ケア協議会
会長 宮本 啓志

『西京区認知症地域ケア協議会 第 27 回事例検討会・認知症対応力向上多職種協働研修』
開催ご案内

拝啓

春分の候、皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

日頃は当協議会の活動にご支援・ご協力を賜り厚く御礼を申し上げます。

さて、「第 27 回事例検討会・認知症対応力向上多職種協働研修」を下記のとおり開催いたします。今回は「社会とのつながりが希薄な人が支援につながるまで」をテーマに事例検討します。独居男性で生活保護を受給中。金銭の管理が難しく生活に困窮、体力や認知機能が徐々に低下しているが介護サービスは拒否し近所の人が見かねて食事などを提供されている事例です。

いつも多くの民生児童委員や老人福祉員、学区社協などの地域役員が出席下さり大変有意義な地域情報の提供もあり、医師・歯科医師、薬剤師や介護事業所関係者の西京区での連携の輪がこの事例検討会でも広がっています。ご多忙とは存じますがご出席の程よろしく願います。

敬具

記

日 時：令和 7 年 5 月 17 日（土）午後 2 時 00 分～午後 4 時 30 分

場 所：ホテル京都エミナース 大ホール

事 例：「社会とのつながりが希薄な人が支援につながるまで」

内 容：支援する制度はあってもその利用を拒む人に対して地域あんしん支援員、地域包括支援センター、行政等が寄り添い、伴走支援を続け信頼関係を構築し生命の危険が迫る前にサービス利用につながった事例を通して、複合的な課題を抱える人へのアプローチについて考えるとともに、地域あんしん支援員の活動についても学びます。また、認知症サポート医からの講義もあります。

対象者：民生児童委員、老人福祉員、学区社協、医療・介護・福祉・行政などの関係者

※参加ご希望の方は下記にご記入の上、令和 7 年 4 月 24 日（木）までに西京区在宅医療・介護連携支援センター（075-874-6277 担当 永田 鎌田）まで F A X をお願いします。

5 月 17 日「第 27 回事例検討会・認知症対応力向上多職種協働研修」に参加します。

所属事業所名・学区名 お名前 _____ 【職種・役職】 _____

お名前 _____ 【職種・役職】 _____

FAX 874-6277 (西京区在宅医療・介護連携支援センター)

お問合せ：西京区在宅医療・介護連携支援センター（電話 075-874-7708）